

提供年月日	令和2年8月19日
担当部課	市民部 危機管理課
担当者	高 田
連絡先電話番号	587-6089

令和2年度野洲市総合防災訓練（規模縮小型）について

1 目 的

近年、自然災害や地震災害など、多くの災害が発生し、日本各地に甚大な被害をもたらしています。本市においても、南海トラフや琵琶湖西岸断層帯による直下型の大規模な地震災害、あるいは線状降水帯等の影響による長雨や集中豪雨での河川の増水や堤防の溢水、漏水等の水害が懸念されます。これらの被害を最小限に抑制して住民の生命及び財産を災害から守るために、防災関係機関と地域が一体となって災害対応力の向上・強化を図ることを目的に開催します。なお、今年度は新型コロナウイルス感染症禍であるため、規模縮小型とし限定的な災害対策班の訓練を実施します。

2 訓練趣旨

本来の災害対応とは、いつ災害が起こっても直ぐに対応できなければならないのが、行政の役割であることから、地域防災計画において位置付けしている各災害対策班が、「限りなく実践的な訓練を連携し取り組む」訓練とします。

3 日 時

令和2年8月30日（日） 午前8時00分 ～ 午前10時30分

4 場 所

災害対策本部：野洲市総合防災センター
医療救護本部：野洲市総合防災センター
野外訓練会場：野洲市立篠原小学校グラウンド・体育館他

5 主 催

野洲市

6 共 催

湖南広域消防局東消防署

7 参加機関・団体

篠原学区各自治会、一般社団法人守山野洲医師会、草津保健所、野洲市管工事業協同組合、協同組合野洲市建設業協会、野洲市消防団、湖南広域消防局東消防署

8 訓練想定

午前8時00分、琵琶湖西岸断層帯を震源とする大規模地震が発生。野洲市においては「震度6強」を観測し、ライフライン（電力、上水道、通信）に機能障害が発生し、家屋の倒壊により負傷者が多数発生している模様。

9 訓練項目

災害対策本部の設置運営、医療救護本部の設置運営、救護所設置運営、避難所の開設運営、消防団本部設置運営、火災防御、土砂災害救出、障害物（倒木）撤去、ライフライン復旧活動

10 訓練中止について

警報発令時、荒天、大規模災害発生時等には訓練を中止します。
中止する場合は、午前6時30分に決定し関係者へ連絡します。

11 参加者集合時間

開始15分前までに各訓練会場へ集合してください。

12 訓練当日服装

市職員は水防服、他の方は作業服等の訓練が可能な服装の着用をお願いします。

13 その他

参加者の皆様につきましては、熱中症対策および感染症対策（マスク着用）をお願いします。